

1年生 美術科の学習内容

1 美術科の学習のねらい

- ・授業を通して、美術を愛好する気持ちを培い、心豊かな生活を創る気持ちを養う。
- ・感じたことや考えたことをもとに、表現する技能を身につけ、創意工夫して表現する能力を育てる
- ・美術文化に対する関心を高め、よさや美しさを味わう能力を養う。

2 評価の方法

- (1) 美術への関心・意欲・態度
授業の準備・かたづけ 学習に対する態度・集中力
忘れ物・提出物の状況など
- (2) 発想・構想の能力
アイデアスケッチ、下絵など工夫したこと
- (3) 創造的な技能
材料・用具の扱い方 技法を生かした表現方法など
- (4) 鑑賞の能力
ワークシート・自己評価表の記入内容・発表内容など

3 学習内容

	領域	題材名	題材のねらいと学習の内容 内容 {共通事項} との関連	評価の観点 (規準)
1 学 期 12 時 間	鑑賞	「図画工作から美術へ」 観察して色や形を描く。	小学校での図画工作の学習を振り返り中学校の美術の学習との関連性を考えながら、美術の学習活動に意欲的に取り組めるようにする。	○図画工作の学習を振り返り美術の学習に関心を持つ。 ○掲載作品を鑑賞し、それぞれのよさを味わい、作者の意図を考える。
	絵画	「色彩の世界にふれる」	色の性質を理解する。 描画材料の混色やグラデーションを行う	○色の要素や性質に関心をもち、色の配色や組み合わせの構想を練る ○材料の特長を理解し混色を工夫して彩色する。 ○作品に用いられた技法やその効果に注目して鑑賞する。
	デザイン	「文字のデザイン」レタリングの技法をつかもう 「漢字一文字をデザインしよう」	生活の中で使われているレタリングの技法をつかみ、文字のデザインに生かす 漢字一文字の意味を表すデザインを考えるとともに、見る人が楽しくなるような作品となるよう制作することを学習する。	○レタリングの技法に関心をもち、文字のデザインの理解を深める。 ○様々な文字の字体を理解し、発想・構想につなげる。 ○文字のデザインを形や色を生かし創意工夫して表現する。 ○特徴や共通点などを考えてよさや美しさを鑑賞する。 ○デザインすることの美しさや効果に関心を持つ。 ○漢字の持つ意味から発想し、効果的なデザインを表す。 ○形や色のデザインについて理解し、それらを工夫して表現にいかす。 ○生活の中で、デザインがどのように生かされているのかを考えながら鑑賞する

2 学 期 15 時 間	工芸	「ペーパーナイフのデザイン」 基本的な用具材 料の扱い方を知 り、デザインを 工夫して制作す る	黒檀の特徴を生かし、電 動工具ややすりの扱いを 理解し、デザインを工夫 して制作するものづくり の楽しさや完成させる喜 びを味わう。	○彫刻に表現するよさや楽しさ、美しさに 関心を持ち、ものを観察することから発 想し、デザインを構想する。 ○構想にあった材料や表現方法を選んで、 制作する。
	鑑賞	「比べてみよう」 気づいたことを話 し合おう	時代も国も技法も異なる 広重とブリューゲルの絵 を比べて、共通点や異な る点を話し合い表現のお もしろさを味わう。	○特徴や共通点などを考えてよさや美しさ を鑑賞する。 ○作者の表現したかった意図を話し合い、 表現することのおもしろさを味わう。
	デザ イン	「スパッタリ ングで描こう 」 技法を生かし 、型紙をデザ インし、美し い絵を制作し よう	デザイン技法のひとつで あるスパッタリングを使用し、自分で制作した型 紙を使って美しいデザ イン画を描こう。	○スパッタリングの技法に関心を持ち、理 解を深める。 ○型の作り方を理解し、発想・構想を広げ 工夫して制作する。 ○色の使い方や重ね方を考え、創意工夫し て表現する。 ○特徴や共通点などを考えてよさや美しさ を鑑賞する。
3 学 期 1 8 時 間	絵画	「ものを見つめ る」 愛着をもって上 履きを描こう	自分が一年間履いてきた 上履きを愛着をもって見 つめ、形や質感などの特 徴をよく観察して捉え、 表現する。	○自分の上履きを観察し興味・関心をもっ て主体的に取り組む。 ○立体感や質感などをとらえ、自分にとっ て一年間使ってきた気持ちを表現できる よう構想を練る。 ○水彩の効果を生かして、用具や材料を適切 に使い、生き生きと表現する。
	鑑賞	「心ひかれる風 景」光から見つ けた場所	モネの作品から身近な風 景のその時間、その季節 でしか味わえない美しさ を感じ取る。	○作者の思いや表現の意図をくみ取れるよ う話し合う。 ○印象派の表現について過去の作品と比較 して、そのよさを感じ取る。
	デザ イン	「学校紹介のし おりをつくろう 」 新入生へ中学 校を紹介する。	構成や色彩、文字などを 工夫して、入学してくる 新入生に中学校について 紹介するしおりのデザ インをする。	○新入生に中学校のよさが伝わるよう構想 を練る。 ○色彩や文字を工夫し、新入生にとって見 やすく心に響くような表現にする。